平成13年3月期 決算短信

株式会社 錢 高 組 上場会社名

コ - ド番号 1 8 1 1

責任者役職名 取締役総務人事部長

氏

名 大 原 英 雄

決算取締役会開催日 中間配当制度の有無

問合せ先

平成13年5月23日

上場取引所(所属部) 大証第1部

本 社 所 在 地 大阪市西区西本町2丁目2番11号

T E L

(06) 6531 - 6431

定時株主総会開催日 平成13年6月28日

1. 13年3月期の業績(平成12年4月1日~平成13年3月31日)

(1)経営成績	- 214 1132 ((金額:百万円未満切捨)			
	売	上 高	(対前期 (増減率)	営業利益(増減率)	経 常 利 益 (増減率)
		百	万円 %	百万円 %	百万円 %
13年3月期		230,623	(9.1)	4,702 (56.7)	4,418 (56.2)
12年3月期		253,629	(0.9)	10,855 (9.7)	10,096 (5.9)

	当期純利益(対前期) 増減率)	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	株 主 資 本 当期純利益率	総 資 本経常利益率	売 上 高 経常利益率
	百万円 %	円 銭	円 銭	%	%	%
13年3月期	12,587 (-)	171.19	-	37.2	1.7	1.9
12年3月期	2,905 (-)	39.51	-	8.2	3.5	4.0

(注) 1.期 中平均株式数

13年3月期

73,531,406株

12年3月期

73,531,406株

2. 会計処理の方法の変更

(2)配当状況

	1 株 当	た <u>り年間</u> 中間	<u>配当金</u> 期末	配当金総額 (年間)	配当性向	株主資本配 当率
	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
13年3月期	0.00	-	0.00	-	-	-
12年3月期	5.00	-	5.00	367	-	1.1

(3)財政状態

	総 資 産	株主資本	株主資本比率	1 株当たり株主資本
13年3月期 12年3月期	百万円 247,581 280,698	百万円 34,032 33,652	% 13.7 12.0	円 銭 462.82 457.66

(注) 期末発行済株式数 13年3月期 73,531,406株 12年3月期 73,531,406株 1単位の株式数 1,000 株) (額面株式

2. 14年3月期の業績予想(平成13年4月1日~平成14年3月31日)

			売 上 高	経常利益	当期純利益	1 株 当	たり年間	記当金
			元 工 同	だ 市 利 盆	当期然利益	中間	期末	
			百万円	百万円	百万円	円 銭	円銭	円 銭
中	間	期	90,000	200	50	-	-	-
通		期	200,000	4,000	1,000	-	未 定	未 定
'	IBI						l	

(参考)1株当たり予想当期純利益(通期) 13円60銭

<u>貸借対照表</u>

				(本音	镇:百万	力力不	<u> 例(括)</u>
期別	当 期 (平成13年3月31日]現在)	前 期 (平成12年3月31日		前:	期	比較
科目	金額	構成比	金額	構成比			
(資産の部)		%		%			
流現受完有販未短繰そ 資金取工価用事貸 の引 産金取工価用事貸 の引 明 り 引 り の 引 り の 引 の 引 の 引 の 引 の 引 の 引 の 引	174,952 35,598 14,962 37,734 122 6,481 73,816 1,551 4,007 2,053 1,375	70.7	221,025 26,018 17,289 43,035 0 8,084 90,273 29,731 8,735 2,675 4,819	78.7		1 2	6,072 9,579 2,326 5,300 122 1,602 6,457 8,180 4,728 622 3,444
固定資産 1 有形固定資産 建物・構築物機械・運搬 機械・運搬品 工具器具・備品 土 土 建設仮勘定	72,629 22,205 7,241 58 629 14,272 2	29.3	59,673 23,480 7,907 167 691 14,705	21.3			2,955 1,275 665 108 62 432 6
2 無形固定資産	53		56				2
3 投資等 有質 質期 長 類 類 の 引 当 質 倒 引	50,370 41,520 22,274 - 3,855 17,281		36,136 19,733 7,289 8,276 4,477 3,640			2 1	4,233 1,786 4,985 8,276 621 3,640
資 産 合 計	247,581	100.0	280,698	100.0		3	3,117

			<u> </u>	(金額	<u>頃:百万円未満切捨)</u>
期別	当 期 (平成13年3月31日	現在)	前 期 (平成12年3月31日		前期比較
科目	金額	構成比	金額	構成比	
(負 債 の 部)		%		%	
流動 賃払 手払入 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	175,229 25,503 26,148 48,014 2,278 594 69,777 98 2,814	70.8	208,828 30,993 31,791 57,894 2,130 3,728 79,320 149 2,821	74.4	33,599 5,489 5,643 9,880 148 3,133 9,543 51 6
固定負債 社 債 長 期 借 入 金 繰 延 税 金 負 債 引 当 金 で の 他	38,320 3,000 19,466 1,533 11,588 2,731	15.5	38,217 - 21,853 - 14,069 2,295	13.6	102 3,000 2,386 1,533 2,481 436
負 債 合 計	213,549	86.3	247,046	88.0	33,496
(資 本 の 部)					
資本金	3,695	1.5	3,695	1.3	-
法 定 準 備 金 資 本 準 備 金 利 益 準 備 金	1,446 522 923	0.6	1,446 522 923	0.5	- - -
剰余金 任意積立金 当期未処理損失 当期未処分利益 (当期純損失)	15,555 27,844 12,289 - (12,587)	6.3	28,510 27,844 - 665 (2,905)	10.2	12,955 - 12,289 665 (9,682)
その他有価証券評価差額金 資本合計	13,334 34,032	5.3 13.7	33,652	12.0	13,334 379
負債・資本合計	247,581	100.0	280,698	100.0	33,117

損益計算書

期別	自 ^至 至	当 期平成12年4. 平成13年3月	月1日)	自 至	前 期平成11年4. 平成12年3月	月1日)	前	期比	較
科目	金	額	百分比	金	額	百分比	金	額	百分比
売 上 高 完 成 工 事 高 不動産事業等売上高	(230,623 228,117) 2,505)	% 100.0	(253,629 245,077) 8,551)	% 100.0	(23,006 16,960) 6,045)	% 9.1
売 上 原 価 完 成 工 事 原 価 不動産事業等売上原価	(211,820 210,199) 1,621)		(228,939 222,080) 6,859)		(17,119 11,881) 5,237)	
売 上 総 利 益 完 成 工 事 総 利 益 不動産事業等総利益	(18,802 17,918) 884)	8.1	(24,689 22,997) 1,692)	9.7	(5,886 5,078) 808)	23.8
販売費及び一般管理費		14,100			13,833			266	
営業利益		4,702	2.0		10,855	4.3		6,153	56.7
営業外収益 受取利息 受取配当金 その他	(1,574 599) 372) 601)		(1,801 776) 355) 668)		(226 176) 16) 66)	
営業外費用 支 払 利 息 社 債 利 息 そ の 他	(1,858 1,640) 50) 167)		(2,560 1,757) -) 802)		(701 117) 50) 634)	
経 常 利 益		4,418	1.9		10,096	4.0		5,678	56.2
特 別 利 益		2,701			179			2,522	
特別損失		12,290			13,186			895	
税引前当期純損失		5,170	2.2		2,910	1.1		2,260	77.6
法人税、住民税及び事業税		1,768			4,012			2,243	
法人税等調整額		5,648			4,017			9,665	
当期純損失		12,587			2,905			9,682	
前期繰越利益		297			3,570			3,273	
当期未処理損失		12,289			-			12,289	
当期未処分利益		-			665			665	

利 益 処 分 案

_				(金額:	<u>百万円未満切捨)</u>
期別		期 2年4月1日 3年3月31日		期 1年4月1日) 2年3月31日)	前期比較
科目	金	額	金	額	金額
当期未処理損失当期未処分利益		12,289 -		- 665	12,289 665
任意積立金取崩額 固定資産圧縮準備金 別 途 積 立 金	290 12,420	12,710	110	110	12,599
合 計	12,420	420		775	355
利 益 処 分 額 株 主 配 当 金	-		367		
圧縮特別勘定積立金	414		-		
別途積立金	-	414	110	478	63
次期繰越利益		5		297	292

⁽注) 固定資産圧縮準備金取崩額は、法人税法及び租税特別措置法の規定による取崩額、圧縮特別勘定積立金は、 租税特別措置法の規定による積立額である。

重要な会計方針〕

1. 資産の評価基準及び評価方法

有価証券

満期保有目的の債券・・償却原価法(定額法)

子会社株式・・・・・移動平均法による原価法

その他有価証券

時価のあるもの・・・決算日の市場価格等に基づく時価法(評価差額は全部資本直入法により処理し、

売却原価は移動平均法により算定)

時価のないもの・・・移動平均法による原価法

たな卸資産

販売用不動産・・・・・個別法による原価法 未成工事支出金・・・・個別法による原価法

2.減価償却資産の減価償却の方法

有形固定資産

定率法によっている。

無形固定資産

定額法によっている。

なお、自社利用のソフトウエアについては、社内における利用可能期間(5年)に基づく定額法によっている。

3. 引当金の計上基準

貸倒引当金

債権の貸倒による損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上している。

完成工事補償引当金

完成工事に係るかし担保の費用に備えるため、当期の完成工事高に対する将来の見積補償額に基づいて 計上している。

退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、期末における退職給付債務の見込額に基づき計上している。なお、会計基準変更時差異(超過分2,046百万円)は、当期において一括取崩しを行い、特別利益に繰戻している。

役員退職慰労引当金

役員の退職慰労金の支給に備えて、内規に基づく期末要支給額の100%を計上している。

4. リース取引の処理方法

リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。

5.消費税等の会計処理

消費税等に相当する額の会計処理は、税抜方式によっている。

追加情報〕

1. 金融商品会計

当期から金融商品に係る会計基準(「金融商品に係る会計基準の設定に関する意見書」(企業会計審議会平成11年1月22日))を適用している。この結果、従来の方法によった場合と比較して、経常利益は1百万円増加し、税引前当期純損失は264百万円減少している。

また、期首時点で保有する有価証券の保有目的を検討し、満期保有目的の債券のうち1年内に満期の到来するものは流動資産の「有価証券」として、それ以外は投資等の「投資有価証券」として表示している。その結果、期首時点における流動資産の「有価証券」は121百万円増加し、投資等の「投資有価証券」は同額減少している。

2. 退職給付会計

当期から退職給付に係る会計基準(「退職給付に係る会計基準の設定に関する意見書」(企業会計審議会平成10年6月16日))を適用している。この結果、従来の方法によった場合と比較して、経常利益は74百万円増加し、税引前当期純損失は2,121百万円減少している。

注記事項)

(貸借対照表関係)

1.有形固定資産の減価償却	累計額	(当 期) 8,493 百万円	(前 期) 9,856 百万円
2.子会社に対する短期金銭	債権	10	20
3.有価証券に含まれる自己	株式	0 (414株)	0 (4株)
4.投資有価証券に含まれる	子会社株式	1,349	1,349
5.担保に供している資産			
	投資有価証券	104	108
	長期貸付金	6,584	6,659
6.保 証 債 務 額		90	74
(うち、保証予約等)		(-)	(-)
7.受 取 手 形 割 引 高		50	50

8. 当期末日が休日(金融機関の休業日)につき、期末日満期手形を交換日に入・出金の処理をする方法によっている。当期末日満期手形の金額は次のとおりである。

受取手形 1,459 - 5払手形 631 -

9.有価証券の時価評価により、純資産額が13,334百万円増加している。なお、当該金額は商法第290条第1項第6号の規定により、配当に充当することが制限されている。

(損益計算書関係)

(,	(当 期)	(前 期)
1.子会社からの仕入高	54 百万円	69 百万円
2.子会社との営業取引以外の取引	54	40
3.一般管理費に含まれる研究開発費	481	484
4.特別損失の内訳は、次のとおりである。		
前期損益修正損	225	36
貸 倒 引 当 金 繰 入 額	10,355	822
販 売 用 不 動 産 評 価 損	659	2,574
固 定 資 産 土 地 評 価 損	431	7,912
投資有価証券評価損	282	387
ゴルフ会員権等評価損	61	455
そ の 他	276	998
	12,290	13,186

(リース取引関係)

リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引

1. リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額相当額及び期末残高相当額

	(当 期)	(前 期)
取得価額相当額	484 百万円	655 百万円
減 価 償 却 累 計 額 相 当 額	331	469
期末残高相当額	152	186
2.未経過リース料期末残高相当額		
1 年 内	70	96
_1 年 超	40	89
計	111	186

(注)取得価額相当額及び未経過リース料期末残高相当額の算定は、支払利子込み法によっている。

3.支払リース料及び減価償却費相当額

支 払 リ ー ス 料96134減 価 償 却 費 相 当 額86134

4.減価償却費相当額の算定方法は、リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっている。

(税効果会計関係) 繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳

匹枕並貝性及び繰延枕並貝頂の光土の土な原囚別の内訳		
	(当 期)	(前 期)
繰延税金資産	,	(,
貸倒引当金損金算入限度超過額	7,397 百万円	3,275 百万円
たな一卸資産評価損	5,443	5,440
固定資産土地評価損	3,337	3,164
退職給与引当金損金算入限度超過額	-	3,875
退職給付引当金損金算入限度超過額	3,057	-
そ の 他	1,653	1,839
繰延税金資産小計	20,890	17,596
評 価 性 引 当 額	9,030	-
繰延税金資産合計	11,859	17,596
繰延税金負債		
その他有価証券評価差額金	8,994	_
	•	-
<u> </u>	391	584
繰延税 金負債 合計	9,385	584
繰 延 税 金 資 産 の 純 額	2,473	17,011

受注、売上及び繰越高の状況

(金額:百万円未満切捨) 期 別 前 期 自 平成12年4月1日 自 平成11年4月1日 対前年比較増減 至 平成13年3月31日 至 平成12年3月31日 \overline{X} 分 額 % % 金 金 額 % 金額 額 官公庁 54.382 34.2 58.639 4.257 7.3 30.8 築 前 建 民間 104,485 65.8 48.8 131,547 69.2 53.2 27,061 20.6 期 計 158,867 100.0 190,187 100.0 31,319 16.5 官公庁 125,113 繰 75.1 1.9 127.578 76.1 2,465 越 土 木 民間 41,585 24.9 51.2 39,998 23.9 46.8 1,587 4.0 I 100.0 100.0 166,698 167,577 878 0.5 計 事 官公庁 179,495 55.1 186,218 52.1 6,722 3.6 高 計 民 間 146,071 44.9 100.0 171,545 47.9 100.0 25,474 14.9 計 325,566 100.0 357,764 100.0 32,197 9.0 官公庁 27,680 24.2 30,643 25.4 2,962 9.7 受 建 築 民間 86,803 75.8 62.5 89,827 74.6 56.6 3,024 3.4 100.0 計 114,483 120,470 5,986 5.0 100.0 注 官公庁 50.573 62,757 67.9 12,183 73.6 19.4 I 土 木 民 間 18.113 26.4 37.5 29.652 32.1 43.4 11,539 38.9 25.7 68,686 100.0 92.409 100.0 23,722 計 事 官公庁 78,254 42.7 93,400 43.9 15,145 16.2 14,563 57.3 高 計 民間 104,916 119,479 56.1 12.2 100.0 100.0 計 29,709 183,170 100.0 212,880 100.0 14.0 2,934 31,965 34,900 官公庁 23.7 (59.2)23.0 (61.9)8.4 103,147 売 完 建 築 民間 76.3 58.6 116,889 77.0 59.8 13,741 11.8 135,113 100.0 151,789 100.0 16,675 計 11.0 成 官公庁 66,168 71.1 (40.8)65,223 69.9 (38.1)944 1.5 土 木 民間 26.835 28.9 40.3 28.064 30.1 36.8 1.229 4.4 I 93,003 100.0 93,288 100.0 284 0.3 上 計 事 100,123 40.<u>9</u> 官公庁 98,134 43.0 (100.0)(100.0)1,989 <u>2</u>.0 高 129,983 57.0 98.9 144,954 59.1 96.6 14,970 計 民 間 10.3 計 228,117 100.0 245,077 100.0 16,960 6.9 不動産事業等売上高 2.505 6.045 70.7 高 1.1 8.551 3.4 100.0 253,629 100.0 23,006 合 計 230,623 9.1 官公庁 50,097 36.2 54,382 34.2 4,285 7.9 民間 建 築 88,141 16,344 次 63.8 49.3 104,485 65.8 48.8 15.6 期 138,238 100.0 158,867 100.0 20,629 13.0 計 繰 官公庁 109,518 76.9 125,113 75.1 15,594 12.5

50.7

100.0

23.1

<u>10</u>0.0

56.9

43.1

100.0

41,585

166,698

179,495

146.071

325,566

24.9

100.0

55.1

44.9

100.0

51.2

100.0

8,722

24,316

19,879

25.066

44.946

21.0

14.6

11.1

17.2

13.8

越

I

事

高

土

計

木

民間

計

官公庁

間 另

計

32,863

142,381

159,615

121.004

280,620

役 員 の 異 動

(平成13年6月28日付)

1. 代表者の異動

該当事項ありません。

- 2. その他の役員の異動
- (1) 新任取締役候補

取 締 役 村 松 弘 (現建築本部長)

取 締 役 岡 本 一 彦 (現 九州支店長)

取締役 大迫 哲 (現顧問)

取締役 錢高久善(現理事)

(2) 新任監査役候補

監 査 役 渡 邉 圭之輔

(3) 退任予定取締役

副 社 長 井 手 一 城 (顧問に就任予定)

専務取締役 加治屋 紀 男 (顧問に就任予定)

常務取締役 丹羽俊彦 (顧問に就任予定)

常務取締役 川西博

常務取締役 戸原吉昭

(4) 退任予定監査役

監 査 役 井 上 鴻 二

以 上